

赤い羽根募金

12月3日から12月6日まで赤い
羽根募金を行います。
朝学習の前の時間に集めに行く
ので、ご協力お願いします。
(荷物でもいいです。)

環境美化委員会
より



赤い羽根共同募金は、
あなたの町の子どもたち、高齢者、障がい者などを支援する
さまざまな福祉活動に役立てられます。
災害時には、「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、
被災地支援にも役立ちます。

あなたの募金は、あなたの町へ

町を暮らしやすくするサポーターに加わってください。

町には、ひとり暮らしのお年寄りや、障がいのある人、子育て中のお父さん、お母さんなど、支えあうことを必要とする人たちがたくさん生活しています。そうした支えあいを必要とする人たちのために、たとえばお年寄りに適かい食事を届けられる活動、障がいのある人たちが外に出かけるお手伝いをする活動、おじいちゃん、おばあちゃんによる子育て中の親への相談活動など、さまざまな応援活動が行われています。このような、支えあいを必要とする人たちに寄りそい、応援するいろいろな活動を、



共同募金ではサポートしています。ですから、共同募金運動に協力いただくことは、寄付を通じてみなさん一人ひとりに、町を暮らしやすくするサポーターに加わっていただくことになるのです。みんなの協力が積み重なって、町を暮らしやすくする共同募金。「じぶんの町を良くするしくみ。」にぜひご協力ください。

赤い羽根共同募金の流れ

毎年、みなさんが協力してくれた募金は
↓
10月1日から赤い羽根共同募金運動は始まります。平成24年度は、全国で191億円が集まりました
↓
共同募金会に集められて
↓
みなさんが住んでいる市区町村にも赤い羽根の事務所があります
↓
地域のみなで使いみちが決められます
↓
使いみち（共同募金でどの活動をサポートするか）を決める委員会に小学生や中学生が入っている町もあるんですよ



【もう少し詳しく】

共同募金のサポートを受けたいボランティアやNPO団体は、毎年の共同募金運動が始まる前に、共同募金会に助成の申し込みを行います。こうした申し込みを市区町村ごとにとりまとめた金額をもとにして、都道府県でその年の「目標額」をとり決め、募金活動を行います。このしくみを「計画募金」といいます。
・記述：活動をすすめるための助けとなるお金のことをいいます。



ありがとう
メッセージ

赤い羽根共同募金の

助成を受けた団体から

お礼の手紙をいただきました。

○動物とのふれあい活動事業

（山形県 庄内町心身障がい児者親子の会 たんぼぼの会）
私の子どもは、重度の重複障がいがあり、日常の生活はほとんど介助が必要です。この「動物とのふれあい活動」に参加して、自分より大きな犬に近づいたり、リードを握って散歩したり、笑顔が絶えませんでした。他にも、いろいろな動物を見つけると、大きな声を出したり、手を伸ばしてさわったりと、1時間半の活動を十分満喫していました。この活動に参加できて、親子ともども、本当に楽しかったです。ありがとうございました。



○防犯見守り活動事業

（長野県 須坂市 太子町安全パトロール隊）
私たちパトロール隊は年間を通して毎日、地域のパトロールや児童の登下校の際には主要交差点付近に立ち、交通安全指導などの見守り活動をしています。今回、独自のウィンドブレーカーやベストなど整備でき、地域の交通安全、防犯への役割、児童の安全確保など今まで以上に活動の幅が広がります。



赤い羽根データベース はねっと

みなさんが住んでいる町の共同募金の詳しい使いみちは、赤い羽根データベース「はねっと」で見ることができます。

<http://hanett.akaihane.or.jp/hanett/>



赤い羽根
共同募金
Q&A

Q: どうして赤い羽根を使っているの?
A: むかしから赤い羽根は、世界中で勇気や良い行いのしるしとして胸や帽子などに飾られてきました。そのことから、共同募金では、たすけあいに協力してくれたシンボルとして、赤い羽根をお選しすることになったのです。

- Q: 赤い羽根共同募金は日本以外の国でも行われているの?
A: 世界で43の国と地域で実施されています。でも、シンボルとして赤い羽根を使っているのは、日本以外に南アフリカ共和国だけなんです。
- Q: 赤い羽根共同募金は災害があったところに役立っているの?
A: 避難所への避難や炊き出しなどが必要になるほどの大きな災害がおきた際には、被災地の応援のために次のようないくつもの役割を果たします。
- 災害等準備金
毎年皆さんからご寄付いただいている赤い羽根共同募金から、決まった割合を、災害に備えて積み立てるしくみです。東日本大震災では被災者を支援するため、全国の赤い羽根共同募金の積み立てたお金が役立てられています。
- 赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」
東日本大震災の被災地で活動するボランティアや、NPOの人たちの活動が続けやすくなるように、お金の面でサポートする募金運動です。
- 災害員増進金
赤い羽根共同募金のしくみを通じて、被災された方々の生活を建て直す、お手伝いのためのお見舞い金をお贈りする活動です。



また、赤い羽根共同募金は、地域で生かされる募金運動として、白紙から、みなさんが住んでいる町の「もしも」のときに備える防災活動に役立てられています。赤い羽根共同募金にご寄付いただくことは、災害にあったところを応援することにもつながります。赤い羽根共同募金のことで知りたいたことがあったら、フリーダイヤル「赤い羽根子ども相談室」にお電話ください。
赤い羽根子ども相談室 0120-137-741
午前10時～午後4時（土、日、祝日及び年末年始はお休み）



赤い羽根共同募金は、あなたの町の子どもたち、高齢者、障がい者などを支援するさまざまな福祉活動に役立てられます。災害時には、「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、被災地支援にも役立ちます。

じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金
www.akaihane.or.jp

赤い羽根共同募金のホームページ <http://www.akaihane.or.jp>
赤い羽根データベースはねっと <http://hanett.akaihane.or.jp/hanett/>
制作：社会福祉法人 中央共同募金会 2013